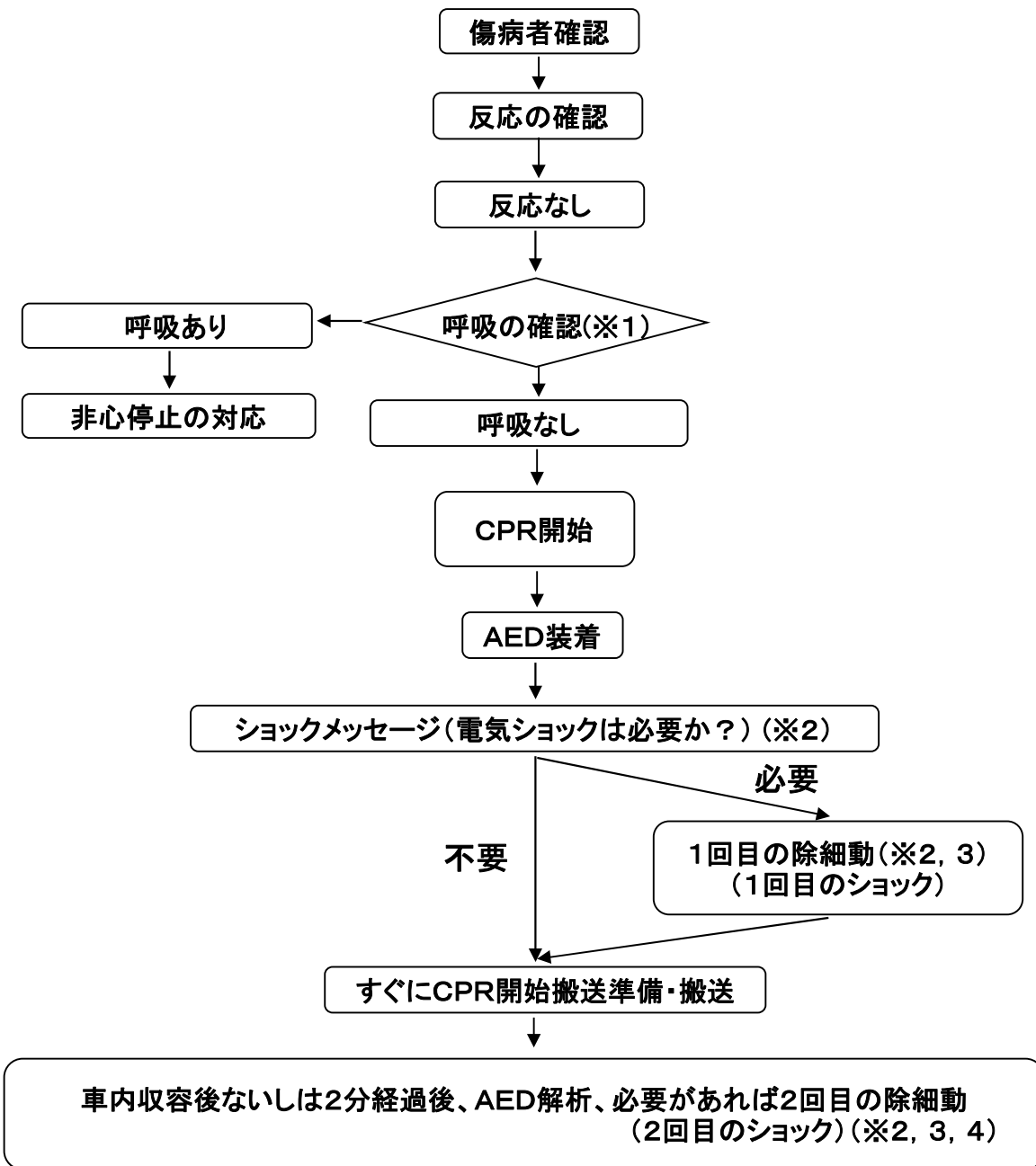


現場除細動プロトコル



(※1) 気道を確保して呼吸の観察を行う。(なお、死戦期呼吸は正常な呼吸ではないことを認識すること)

(※2) 電氣的除細動の適応は、全年齢の傷病者を対象とする。

未就学児までに対する除細動については、小児用パッドや小児用モードを使用する。

ない場合には、パッド同士を接触させないことを条件に成人用パッドを使用してもよい。

(救急救命士以外の) 救急隊員はモニターを見ないで、常にAEDの指示に従うこと。

(※3) 除細動の放電はそれぞれ1回のみとする。

なお、モノフェーシックでジュールを設定する機種においては、360Jあるいはその機種最大のJとする。

(※4) 現場出発から病院到着まで10分未満であれば搬送を優先とし、必要に応じてオンラインでショックの判断を確認する。

現場出発から病院到着まで10分以上であればオンラインによる医師の具体的指示に従う。

H18.9.21 策定

H19.1.25 一部改訂

H21.10.2 一部改訂

H24.3.16 一部改訂

H24.10.5 一部改訂

H25.3.19 一部改訂

R6.3.25 一部改訂